

平成 26 年度 宮城県考古学会 総会・研究発表会

# 東日本大震災と考古学

震災から三年、津波・地震痕跡と被災地の現状と課題を考えます

《とき》平成 26 年 5 月 11 日（日）10：00～

《ところ》東北歴史博物館 講堂

《さんか》研究発表会はどなたでも、入場無料

《総会》10：00～（会員のみ参加）

《研究発表会》11：00～

## ○特集 1 『宮城県における津波・地震痕跡の考古学的調査 2 - 新たな調査事例から』

11：00～11：05 特集 趣旨説明 宮城県考古学会東日本大震災対策特別委員会

11：05～11：25 事例報告 1 「仙台市荒井広瀬遺跡」 仙台市教育委員会

11：25～11：45 事例報告 2 「岩沼市高大瀬遺跡」 岩沼市教育委員会

11：45～12：05 事例報告 3 「山元町中筋遺跡」 山元町教育委員会

12：05～12：30 コメント・質疑 コメントーター 松本秀明氏

## ○特集 2 『被災 3 年を経た文化財をめぐる現状と課題』

13：40～13：45 特集 趣旨説明 宮城県考古学会東日本大震災対策特別委員会

13：45～14：35 「被災 3 年を経た岩手県の文化財をめぐる現状と課題」 岩手考古学会 熊谷常正氏

14：35～15：25 「被災 3 年を経た宮城県の文化財をめぐる現状と課題」  
宮城県考古学会東日本震災対策特別委員会 藤沢敦氏

15：35～16：25 「被災 3 年を経た福島県の文化財をめぐる現状と課題」 福島県考古学会 玉川一郎氏

16：25～16：30 閉会行事

《懇親・交流会》17：15～

会場：ホテルキャスルプラザ多賀城（予定）

会費：一般 4,000 円 学生 3,000 円（要申込・当日申込み可）

《主催》宮城県考古学会 《共催（予定）》宮城県教育委員会、多賀城市教育委員会

《申込・問い合わせ》宮城県考古学会 企画幹事会 福山（TEL 090-1376-5590）